

学研北生駒駅周辺まちづくり構想策定等について

◆これまでの取り組みなど

第1回

平成25年10月3日（木）

- ・学研北生駒駅周辺まちづくり構想策定に向けて

第2回

平成25年10月29日（火）

- ・学研北生駒駅周辺まちづくり構想策定に向けて

第3回

平成25年11月25日（月）

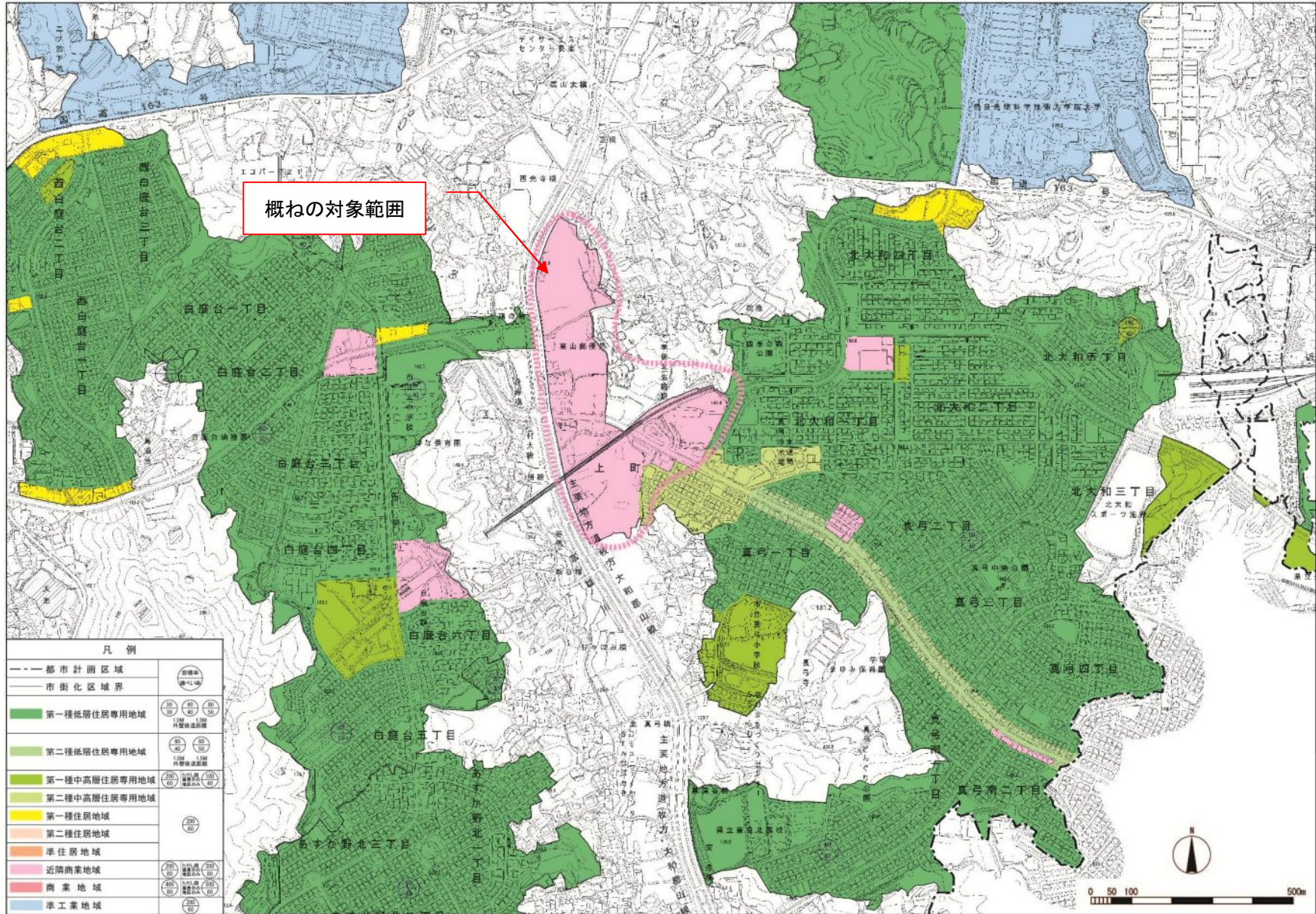
- ・学研北生駒駅周辺まちづくりに関する説明会について

今後の予定

平成26年2月上旬

- （仮）学研北生駒駅周辺まちづくりに関する説明会の開催予定

まちづくり構想（計画）の概ねの対象範囲



■学研北生駒駅周辺地区の位置づけ

- ・北部地区の拠点（地域拠点の賑わい商業地）商業、サービス、交流の拠点としての土地の有効活用による魅力あるまちづくりの推進が必要

■学研北生駒駅周辺地区を取り巻く状況

- ・複数の大規模商業施設の開発計画が個別に進展 駅との関係性が希薄／事業者間（主体間）との連携は無くまちづくりの観点が欠如
- ・高山第2工区開発に関連する都市計画道路等の見直し 事業実施が見込めないため都市計画道路、駅前広場等の見直しが不可欠

■社会経済情勢（時代のトレンド）

- ・徐々に進む高齢化
高齢化率：真弓（●%）、北大和（●%）
- ・環境に配慮したまちづくりの高まり
低炭素まちづくり、歩いて暮らせるまちづくり
- ・リニア誘致に向けた動き
けいはんな線延伸構想への配慮など

■学研北生駒駅周辺地区のまちづくりの課題

- ・北部地区の拠点にふさわしい機能集積
- ・駅を中心とした土地利用や空間形成の誘導
- ・有効的な土地利用につながる交通基盤の整備
- ・時代のニーズに対応したまちづくりの検討
- ・地区のC I、にぎわいづくり
- ・関係主体の連携・協力の必要性
- ・・・・

協議会を通してこの中身を議論しながら作っていきます。

■学研北生駒駅周辺地区のまちづくりの目標

(例) ●●●●●・・・なまち
・・・(補足説明)・・・

- 目標1 北部地域の新たな交流とにぎわいがあふれる拠点づくり
- 目標2 環境に配慮した先進的な住環境づくり
- 目標3 利便性の高い市街地環境づくり
- 目標4 ・・・

■目標を実現するためのまちづくり方針

- ①駅前を中心とした空間形成
基盤施設（道路、駅前広場、土地区画等）、顔となる景観づくり など
- ②まちの低炭素化
公共交通利用の促進、低炭素化につながる機能導入 など
- ③拠点性を高める機能の導入
生活サービス機能（商業、業務、医療・福祉など）、交流拠点 など
- ④・・・

■実現化手法の検討

- ・まちづくり協定、まちづくりガイドライン
- ・にぎわいづくりのための共同プロモーション
- ・環境負荷軽減にむけた交通戦略
- ・・・・ など

■都市計画等の法制度の活用

- ・市街化区域編入
- ・用途地域指定
- ・地区計画作成
- ・景観形成地区、景観協定、景観保全型広告物整備地区
- ・土地区画整理事業 など

構想実現に向けた具体的な取組について検討していきます。

■エリアマネジメントによるまちづくりの推進

- ・エリアマネジメントの仕組みづくり
- ・テーマごとの段階的な展開
(ブランド戦略、にぎわい創出、環境負荷軽減、交通など)